

# 令和5年度 支部保険者機能強化予算について

令和5年3月30日（木）

## 支部保険者機能強化予算について

### ■ 支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点を踏まえ、協会の将来的な医療費の節減につなげていくことを目的に医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組を実施する場合に計上する予算となります。

### ■ 支部保険者機能強化予算の検討について

支部保険者機能強化予算の検討は、翌年度の山口支部の保険者機能発揮に直接関わる重要事項となります。コラボヘルスをはじめ、事業主や加入者の皆様の行動変容をどのように促していくか、職員だけで検討するのではなく、事業主や加入者の皆様のご意見を反映させた事業としていくため、評議員の皆様からご意見やアイデアをお伺いしたいと考えております。

### ■ 支部保険者機能強化予算の区分等

支部保険者機能強化予算は、「支部医療費適正化等予算」と「支部保健事業予算」に区別することとしさらに取組の目的に応じて、以下の通り分類し計画立案を行います。

予算区分	分野
支部医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費
	広報・意見発信経費
支部保健事業予算	健診経費
	保健指導経費
	重症化予防事業経費
	コラボヘルス事業経費
	その他の経費

# 令和5年度 支部保険者機能強化予算

## 1. 支部医療費適正化等予算

(予算枠：11,462千円 予算計上額：8,485千円)

( 単位：千円 )

	取組名	概要	新規/継続	令和5年度	令和4年度		令和3年度	
				予算額	予算額	執行額	予算額	執行額
医療費適正化対策経費	県薬剤師会・市町と連携した若年者向けジェネリック医薬品使用割合向上のための啓発チラシの作成	若年者が成長しても安心して健康保険制度を利用できるための一助として、ジェネリック医薬品の使用を促すために、対象者の保護者に訴えかけるチラシを県薬剤師会・市町と連名で作成する。	継続	586	586	312	435	294
	多剤併用者への服薬情報通知およびマイナンバーカード普及促進事業	継続服薬中の多剤併用等の対象者に対して服薬情報通知を送付し、対象者の意識啓発を行う。また、マイナンバーカード普及促進のために、啓発チラシを同封して、マイナンバーカード取得率の向上を図る。	継続	4,575	3,839	2,310	4,939	4,400
広報・意見発信経費	納入告知書に同封する広報チラシ（いきいきつうしん）の作成	日本年金機構が発送する納入告知書に協会の取り組み内容等を記載した広報チラシを同封し、送付する。	継続	2,723	2,723	1,568	1,452	1,430
	動画による職場のメンタルヘルス対策および健康保険制度・手続きに関する研修会の開催	近年、重要性が高まっている職場のメンタルヘルス対策について、外部講師による講演と、あわせて健康保険制度・手続きに関する内容の周知を動画にて実施する。	新規	600	—	—	—	—

※単価契約は年間見込額

# 「多剤併用者への服薬情報通知およびマイナンバーカード普及促進事業」に関する取組

## [令和3年度の実施結果]

〔発送時期〕 令和4年3月25日

〔対象者数〕 5,000名（40歳以上、2医療機関以上受診6種類以上服用、当月に合計14日以上内服）

〔実施内容〕 多剤服用している加入者へ、多剤服薬通知書を送付。アンケート用紙を同封して集計を行った。  
（回答数845名 回答率 16.9%）

令和3年度送付文書

アンケートに回答いただいた人のうち、通知書を医療機関・調剤薬局に持参した人は36.0%、持参した人のうち、薬の量を減らすことができた人は23.3%であった。

## (参考)

- ・ 令和2年度におけるレセプトデータによる効果検証通知送付対象者3,000人のうち効果測定対象者は2,378人で、うち626人（26%）に削減効果が見られた。  
医療費削減効果額は月額149万円（年間推計1,788万円）であった。

## [令和4年度の実施概要]

以下の2点を変更のうえ、令和5年2月24日対象者5,000名に発送。

- ①多剤服薬通知書を医師・薬剤師に確認してもらうよう訴求する内容にする。
- ②お薬を減らすことのメリットとお薬の疑問をかかりつけの医師や薬剤師に相談する内容およびマイナンバーカード作成とマイナンバーカードの保険証利用登録を促す内容の文書を1枚同封する。



## 動画による職場のメンタルヘルス対策および健康保険制度・手続きに関する研修会の開催

---

### (令和4年度)

#### <概要>

メンタルヘルス対策等について広く周知するために、健康保険委員を対象とした研修動画を、オンライン形式で配信する。

(当初は、労働安全衛生法のストレスチェック制度が努力義務である50人未満の事業所の、経営層・管理職・人事労務担当者等の企業内でメンタルヘルス対策を推進する方を対象としたメンタルヘルス等のオンライン講座を実施する予定としていた。)

#### <実施内容>

第一部：令和5年1月からの申請書の新様式と傷病手当金について

〈講師〉全国健康保険協会山口支部職員

第二部：職場で行うメンタルヘルス対策

〈講師〉山口産業保健総合支援センター メンタルヘルス相談員・対策促進員  
益田 幾久江 氏

#### <公開（配信）期間>

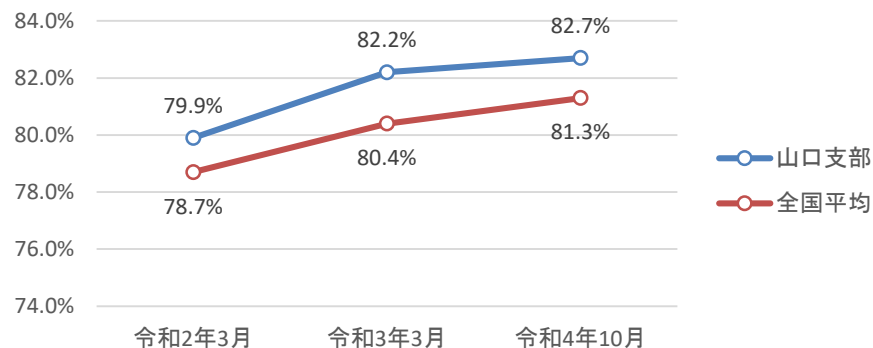
12/12～12/30の19日間

#### <実施方法>

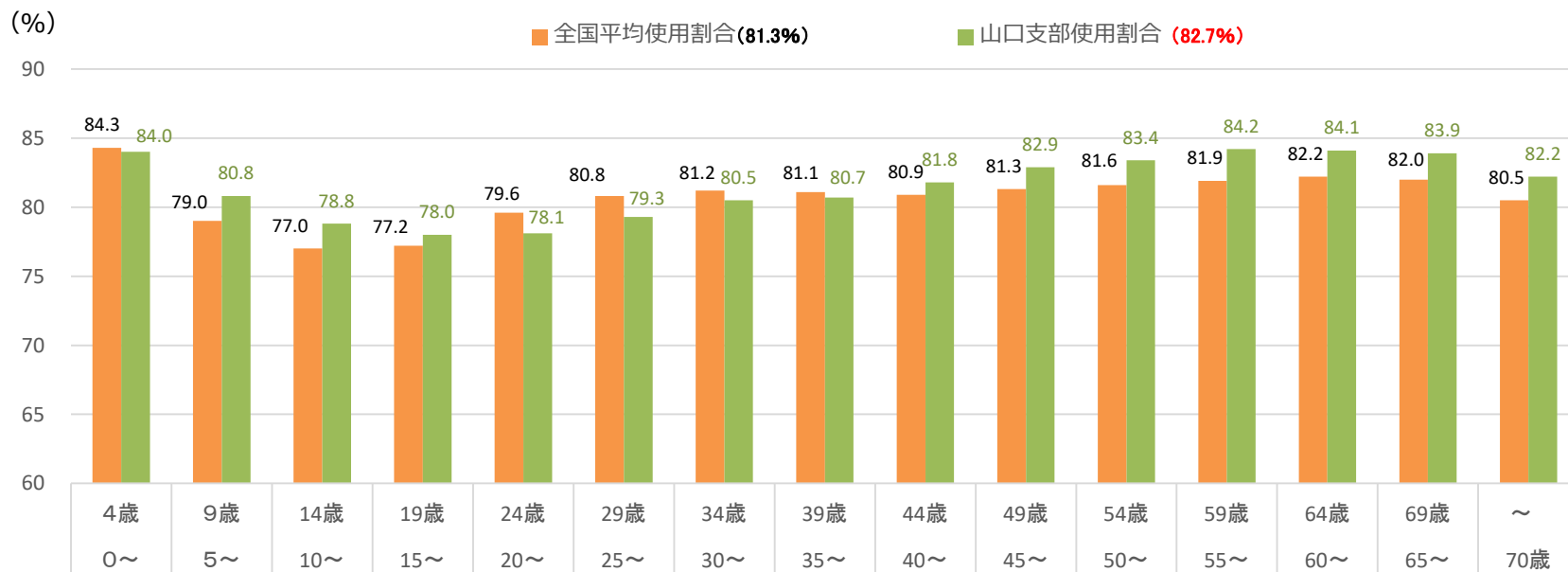
- ① 当日資料を協会ホームページへ掲載。
- ② メルマガにて健康保険委員へ配信案内を送付。
- ③ YouTube等の動画サイトにて一定期間公開。
- ④ アンケートの実施・集約。

## 山口支部のジェネリック医薬品使用割合の推移【数量ベース】【医科、DPC、歯科、調剤】

	令和2年3月	令和3年3月	令和4年10月
山口支部 (順位)	79.9% (19位)	82.2% (14位)	82.7% (17位)
全国平均	78.7%	80.4%	81.3%



## 全国平均と山口支部の年齢別使用割合の比較 (令和4年10月診療分)【数量ベース】【医科、DPC、歯科、調剤】



# 令和5年度 支部保険者機能強化予算

## 2.支部保健事業予算

(予算枠：45,581千円)

予算計上額：41,930千円)

( 単位：千円 )

	取組名	概要	新規/継続	令和5年度	令和4年度		令和3年度	
				予算額	予算額	執行額	予算額	執行額
健診経費	事業者健診結果の取得 勧奨業務委託	県、労働局、協会けんぽの三者連盟通知で依頼するとともに、依頼後に文書、電話等による勧奨から結果取得、データ化までを一貫して委託する。	継続	7,260	5,429	4,490	8,894	4,068
	生活習慣病予防健診実施機関の不足地域における集団健診の実施	集団健診実施機関を募り、加入事業所へ案内。実施会場の拡大を図る。	継続	2,492	1,089	417	871	①
	生活習慣病予防健診実施機関による生活習慣病予防健診の受診勧奨および事業者健診結果データ提供依頼	健診実施機関と連携した受診勧奨を実施する。	—	—	1,545	—	1,121	401
	協会けんぽ主催の集団健診の実施（追加オプション検査の実施）	未受診者対策として県内全域でオプション（血管年齢等）検査付きの集団健診を実施し、受診者数増加を図る。（6月～3月）	継続	5,226	—	—	—	—
		受診率の低い地域において商業施設等でオプション（血管年齢等）検査付きの集団健診を実施し、受診者数増加を図る。（8月～9月）	—	—	1,221	830	—	—
		未受診者対策として県内全域でオプション（血管年齢等）検査付きの集団健診を実施し、受診者数増加を図る。（12月～3月）	—	—	2,871	2,066	1,721	1,035

※単価契約は年間見込額 (①+②=1,727)

## 令和5年度 支部保険者機能強化予算

( 単位：千円 )

	取組名	概要	新規/継続	令和5年度	令和4年度		令和3年度	
				予算額	予算額	執行額	予算額	執行額
健診経費	市町がん検診と特定健診の同時実施の推進	特定健診とがん検診を同時実施することで、加入者の受診動機を喚起しがん検診共々相乗効果を狙い、受診者数を増加させる。	継続	1,650	1,650	1,076	3,780	②
	効果的なパンフレット等の作成（2022年度年次案内同封物作成）	健診案内を事業所へ送付する際に、実施機関一覧表等を同封し、スムーズな受診につなげる。	継続	2,328	2,350	2,350	2,931	1,275
	受診履歴や対象者に 応じた多様な受診勧奨	他県在住者被扶養者および中小規模事業所へ受診勧奨を実施する。	継続	1,672	3,195	2,873	2,722	1,386
		GISを活用して特定健診経年未受診者へ受診勧奨を実施する。	新規	3,300	—	—	—	—
		集合契約A機関（無料機関）へ無料で特定健診を受診できることの周知を目的としたポスター掲示を依頼し、治療中の対象者や未受診者の受診につなげる。	—	—	330	98	—	—



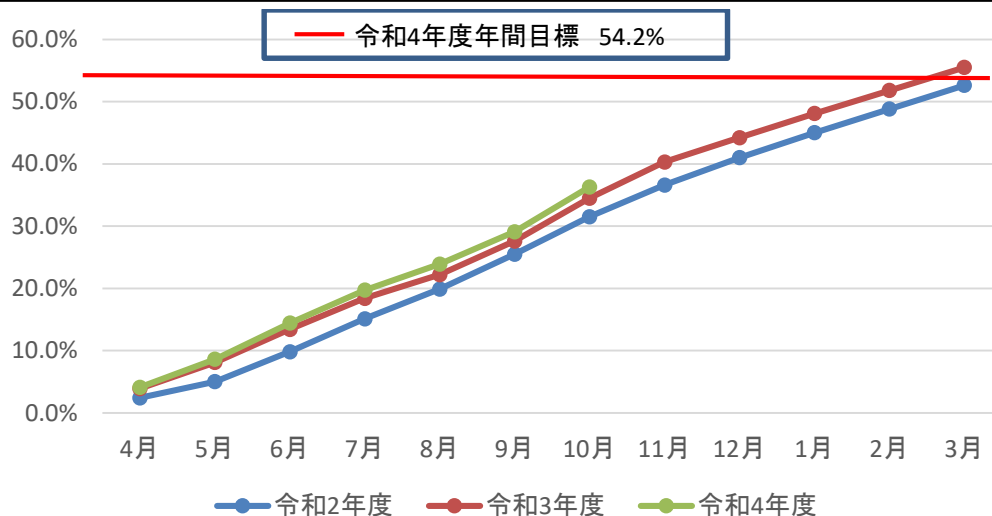
## 令和5年度 支部保険者機能強化予算

( 単位：千円 )

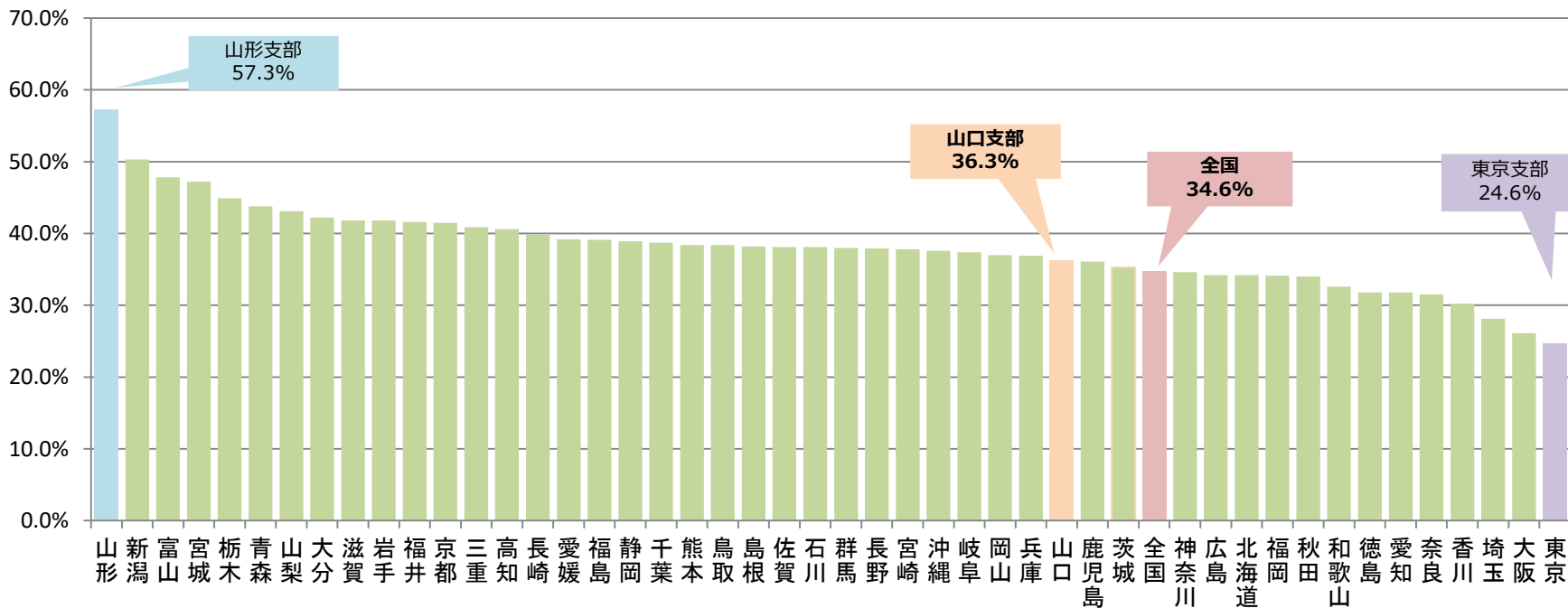
	取組名	概要	新規/継続	令和5年度	令和4年度		令和3年度	
				予算額	予算額	執行額	予算額	執行額
保健指導経費	健診（指導）機関および保健指導専門機関による特定保健指導の実施拡大	健診（指導）機関の特定保健指導の実施を推進し、保険指導専門機関へ地域や対象者ニーズに応じた委託を推進する。	継続	476	350	350	350	186
	支部加入者の医療費や健診結果の特徴および対策等に関する情報提供	ポピュレーションアプローチの観点から、支部加入者の医療費や健診結果の特徴および対策等について、より詳細かつ多くの方に広報を実施するために、リーフレットを作成しホームページやメールマガジンで健康づくりに関する情報を提供する。	新規	176	—	—	—	—
	その他	中間評価時の血液検査費 等	継続	2,003	2,188	700	2,136	1,018
重症化予防事業経費	未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨	文書による未治療者に対する受診勧奨を確実に実施する。	継続	3,828	5,280	1,733	5,951	1,253
	糖尿病性腎症に係る重症化予防事業	「山口支部糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき、かかりつけ医および自治体等関係機関と連携した重症化予防事業を推進する。	継続	1,584	1,584	536	1,426	458

## 山口支部の生活習慣病予防健診受診率の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (10月末)
山口支部 (順位)	52.6% (33位)	55.5% (34位)	36.3% (32位)
全国平均	51.0%	53.6%	34.6%

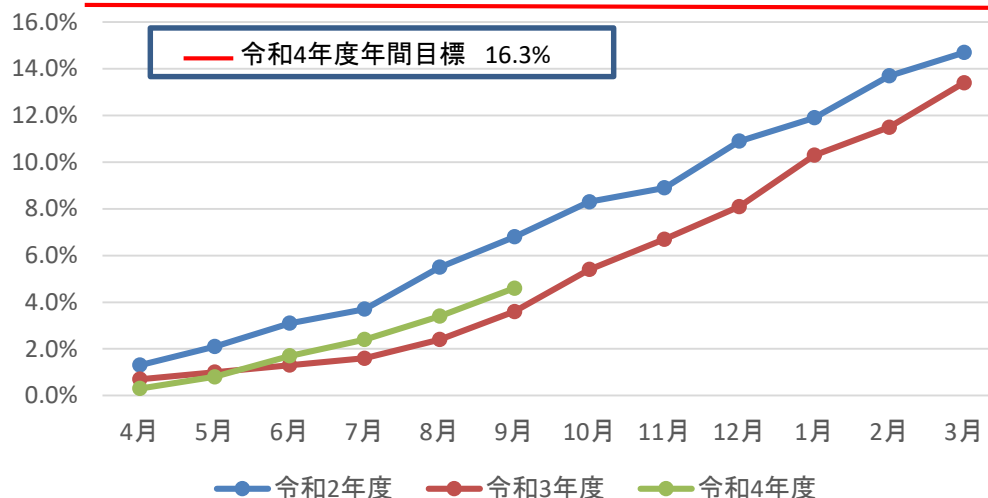


### 生活習慣病予防健診受診率 (令和4年10月)

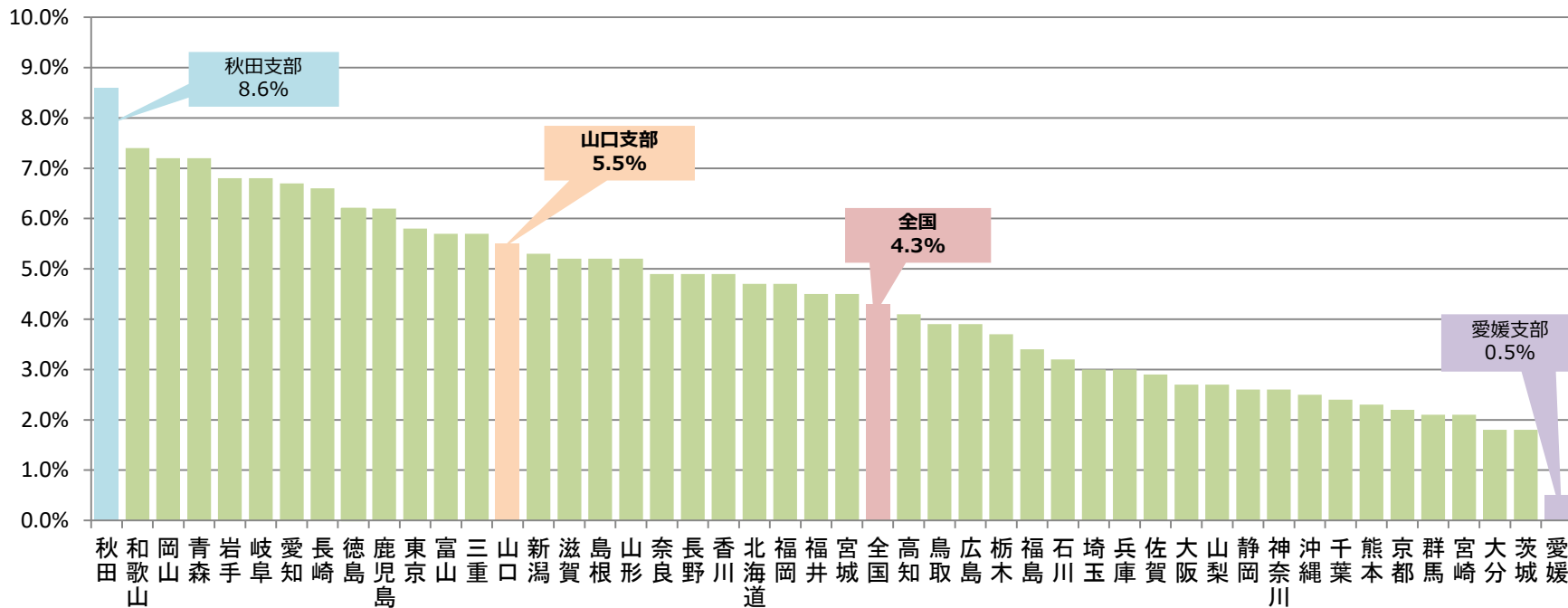


## 山口支部の事業者健診結果データ取得率の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (10月末)
山口支部 (順位)	14.7% (4位)	13.4% (8位)	5.5% (14位)
全国平均	8.0%	8.5%	4.3%

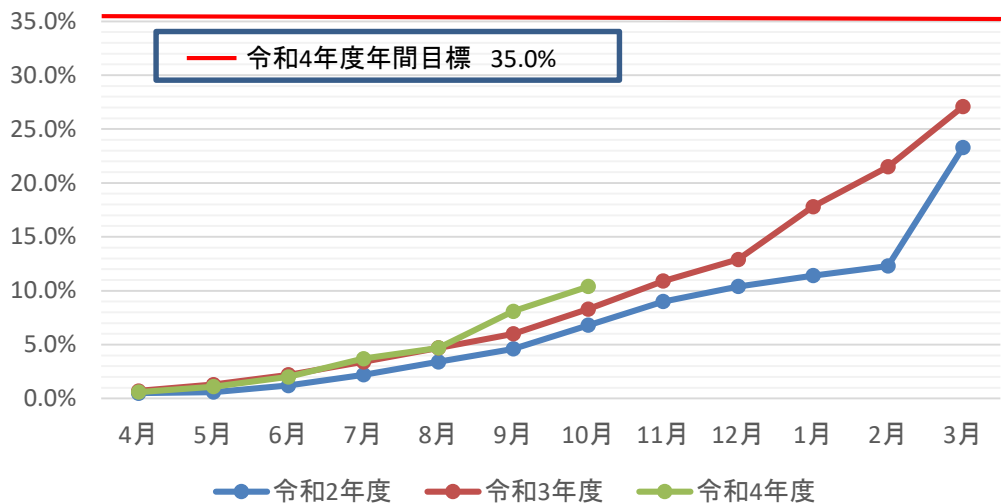


### 事業者健診結果データ取得率 (令和4年10月)

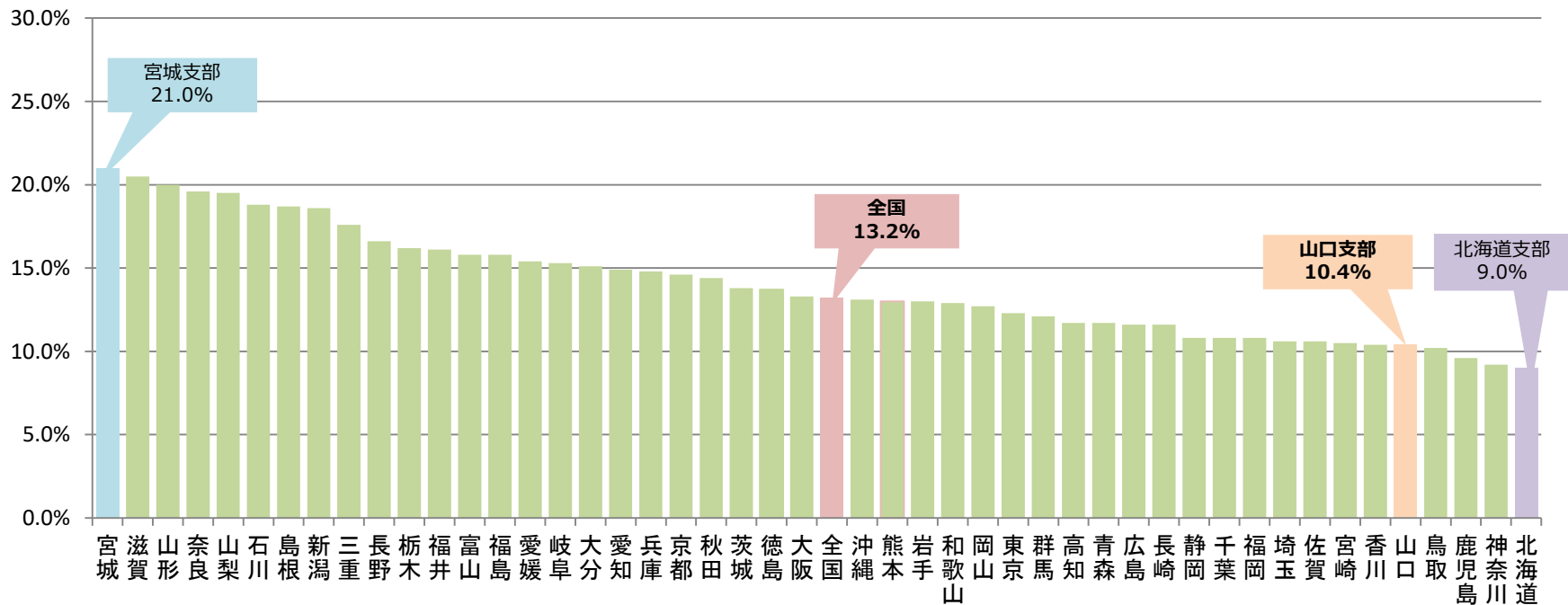


## 山口支部の特定健診（被扶養者）受診率の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (10月末)
山口支部 (順位)	23.3% (19位)	27.1% (22位)	10.4% (42位)
全国平均	20.9%	26.2%	13.2%



### 特定健診（被扶養者）受診率（令和4年10月）



# 要治療者の医療機関受診率

## 医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率

山口支部8.4% (41位) 全国平均10.1%

※数値は令和4年10月の実績。

※令和3年度は8.3% (全国平均10.5%) で45位 令和2年度は9.7% (全国平均10.2%) で34位



健診の結果「血圧・血糖値が要治療（再検査含む）」の場合は、必ず医療機関を受診してください。

### 令和4年度の目標 12.4%

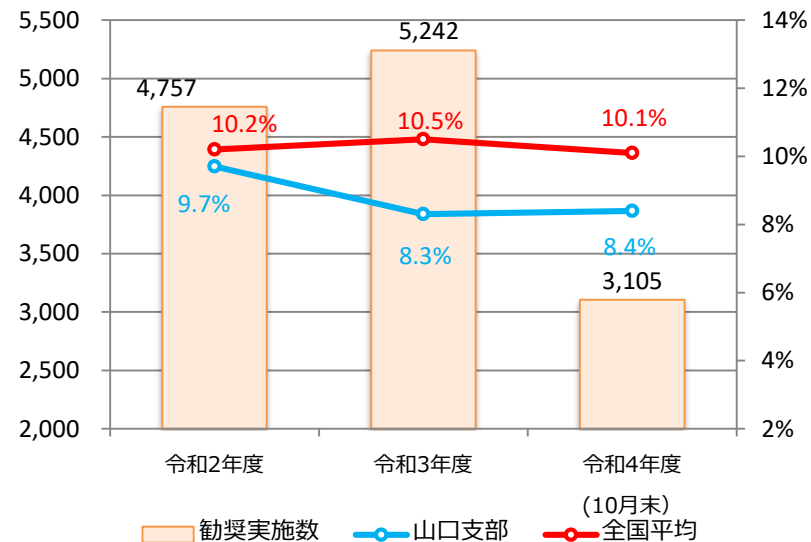
	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (10月末)
勧奨実施数(人) ※1	4,757	5,242	3,105
山口支部 受診率 (%) ※2	9.7 (34位)	8.3 (45位)	8.4 (41位)
全国平均(%)	10.2	10.5	10.1

※1

生活習慣病予防健診受診者のうち、血圧値または血糖値で要治療と判定され、健診受診前月及び健診後3ヵ月以内に医療機関を受診していない者の数。

※2

勧奨通知発送後3か月以内の受診率



○令和2年度：R1.10～R2.9 一次勧奨分 (H31.4～R2.3 健診分)

○令和3年度：R2.10～R3.9 一次勧奨分 (R2.4～R3.3 健診分)

○令和4年度：R3.10～R4.4 一次勧奨分 (R3.4～R3.10 健診分)

## 令和5年度 支部保険者機能強化予算

( 単位：千円 )

	取組名	概要	新規/継続	令和5年度	令和4年度		令和3年度	
				予算額	予算額	執行額	予算額	執行額
コラボヘルス事業経費	健康宣言事業所拡大のための勧奨業務の外部委託	健康宣言事業所を増加させるために勧奨業務（文書勧奨・電話勧奨）を外部委託により実施する。	継続	2,640	2,640	0	3,168	1,288
	健康宣言事業所へのフォローアップ事業に必要な物品の調達	新規の健康宣言事業所に対して提供する宣言証及びフレームと、健康宣言事業所へのフォローアップ事業として、健康への意識を促すパンフレットを20種類準備する。	継続	2,091	1,035	465	956	1,570
	健康経営セミナーの実施	山口県健康福祉部健康増進課等と共同で「やまぐち健康経営企業認定制度」に係るセミナーを実施する。 専門家による座学や運動指導等に加えて、充実した取り組みを行った事業所に対して知事表彰を行う。	継続	291	291	0	266	0
	重点地区（宇部）を定めたコラボヘルスの推進	コラボヘルスの推進を重点地区で先行して行い、血圧リスク対策・代謝リスク対策に取り組むことで、職場環境や運動習慣の改善による健診結果の改善、ヘルスリテラシーの向上を目指す。また、重点地区で実施した取組事例を県全域へ横展開していく。	新規	2,310	—	—	—	—
その他の保健事業経費	山口県歯科医師会と連携した歯科健診事業	歯・口腔状態が全身へ及ぼす影響や全身の健康維持に重要であることを周知し、定期的な歯科受診の習慣化を図る。	継続	2,601	1,925	1,640	1,925	740

※単価契約は年間見込額

## 山口県歯科医師会と連携した歯科健診事業

### <概要>

やまぐち健康経営企業認定制度に参加いただいている健康宣言事業所を対象として、山口支部より提供できるフォローアップメニューのひとつとして事業実施。

### <利用実績>

年度	利用事業所数 事業所訪問タイプ	利用被保険者数 個人受診タイプ
令和2年度	コロナ禍のため未実施	コロナ禍のため未実施
令和3年度	8社/20社	148人/200人
令和4年度	20社/20社	200人/200人

### <効果検証>

利用事業所、被保険者に対するアンケート結果による内容検証

### <課題>

今年度は、事業所訪問タイプ、個人受診タイプとも好評のうちに定員到達。その後も申込希望者があったため、次年度において、定員数の申込条件を変更するなど検討する。

令和4年度

無料!

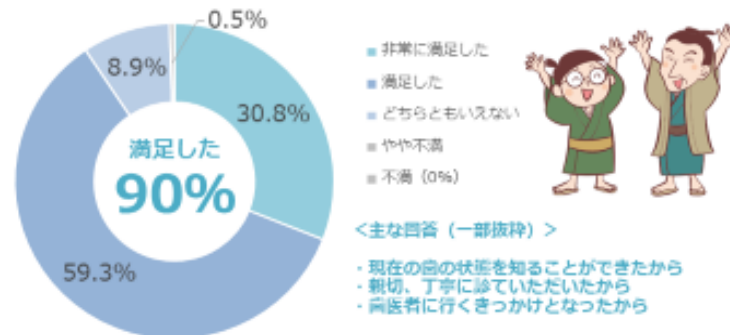
## 歯科健診のご案内

### ● からだの健康は、「お口」から！

おいしく食べて、健康で長生きするために、欠くことのできない「歯」。歯を失う主な原因は、むし歯と歯周病とされています。特に歯周病は、糖尿病などの生活習慣病に深く関わりがある、といわれており、「歯」の健康は全身の健康維持にとっても大切です。令和4年度も山口県歯科医師会のご協力のもと、「歯科健診」を実施いたします。この機会に、ぜひご受診ください！

### ● 令和3年度アンケート回答者の9割の方に、「非常に満足した」または「満足した」とご回答いただいています

Q. 今回の無料歯科健診をご利用いただいたご感想を、選択してください。



### ● 受診方法をお選びいただけます

\*詳細は裏面をご確認ください。

① 事業所単位でお申込み	事業所様へ歯科医師が訪問いたします。
② 個人でお申込み	受診を希望される歯科医院で受診いただけます。

【お問い合わせ先】

全国健康保険協会山口支部 企画総務グループ

〒754-8522 山口市小郡下郷312番地2 山本ビル第3 TEL 083-974-0530